

たんぽぽ だより



赤崎福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第124号 令和5年7月発行

スマホ版ホームページ QRコード

社会福祉法人 赤崎福祉会

介護老人福祉施設 百寿苑
百寿苑デイサービスセンター
百寿苑きらりデイサービスセンター
百寿苑ヘルパーセンター^{（新規）}
グループホームあかさき
グループホームきらり
グループホームはなみ
あかさき介護支援センター^{（新規）}
鳥取県東伯郡琴浦町赤崎 1061-3
(0858) 55-2051

令和5年度 法人スローガン 「心が笑う 笑顔でつなぐ百寿苑」



理事長退任のご挨拶

前理事長 井木久博

7月に入り梅雨前線の停滞もあり不安定な空模様が続いているこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、私事ながら先般の理事会をもって創設以来31年間努めて参りました赤崎福祉会理事長職を退任することになりました。長年にわたる皆様からのご指導、ご支援に対しまして改めまして感謝とお礼を申し上げる次第です。企業の寿命30年といわれる中、制度改革、人事問題ほか経営曲折を経ながら今日まで存続でき感謝のほかありません。

現在、高齢者福祉の環境はいっそう厳しさを増し、人手不足、コロナ禍による稼働率の低下、更に物価高騰等様々な問題が押し寄せております。しかも創設時にも言われていたことでもあります小規模事業施設では経営は厳しいという現実があります。しかしこの仕事は今の日本国内の諸事情、価値観からして絶対になくてはならない事業であります。百寿苑基本理念に〔報恩感謝〕〔奉仕の精神〕と掲げております。遠くからやつてきた今日の〔いのち〕に感謝し支え合う喜びを得ながら更なる成長を遂げていきたいものです。

今後とも色々な情勢の変化、困難に遭遇するかもしれません〔一心、万変に応ず〕という言葉があります。どんな変化があろうとも基本理念に返り乗り切って、更なる成長を祈るばかりです。改めまして長年のご支援に感謝し皆様のご健勝をお祈りして退任のご挨拶といたします。



理事長就任のご挨拶

理事長 野間田節雄

社会福祉法人赤崎福祉会の理事長として、平成4年の創業以来31年間、卓越した知識と見識を持って法人の発展にご尽力いただいた井木理事長がご退任になられ、その後任の理事長という大任を引受けましたこととなりました。

前理事長に築いていただいた道を引き継ぎ歩みながら、各種の課題の解決に取り組むとともに、町や関係機関との連携に努めて参りたいと思います。

私たちは地域福祉の担い手であることを自負し、ご利用者様・ご家族様に安心と安全なサービスを提供するとともに地域の皆様に親しまれる開かれた施設運営を行うため、理事・職員が一丸となって努力・研鑽を重ねてまいります。

前理事長と同様に地域の皆様、関係機関の皆様のご鞭撻とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度を振り返って

施設長 入江 祐子

令和4年度は令和2年からの新型コロナ感染症への予防・まん延防止対策に終始する1年であったと振り返ります。法人全体で感染対策委員会を月に2回の定期開催と感染症発生時の随時開催とし、感染予防（まん延防止）対策・職員行動基準の見直し等検討を重ねました。

職員へは感染症は「持ち込まない、広げない」を合言葉とし行動の制限を継続しましたので令和2年2月から3年以上に及ぶ対策は職員にとっても心理的に厳しい年月であったと思います。また職員以上に特養・グループホームの利用者にはご家族との直接面会の中止、外出の制限、ボランティア等外部関係者との交流の機会の自粛とし利用者の生活の質の確保が難しい状況でした。

その中、各事業所では事業所内で出来る季節ごとの行事を行うことで利用者に季節を感じていただき、利用者の日常の生活の様子を写真・お手紙等で伝える取組を積極的に行うことでご家族の不安に配慮するよう努めました。令和4年度満足度調査結果からも伺えます。新型コロナ感染症の影響により活動が内向きになったことの影響として、法人運営及びサービスの提供に係る自己評価と改善、人事考課制度における考課者育成、法人全体職員研修の充実等々を充実できたと考えます。

新型コロナ感染症の影響は在宅サービスにも影響を及ぼしました。2か所のデイサービスでのコロナを理由とする欠席者は延802名に及び事業所の収益に大きく影響しました。デイサービスではコロナ感染症による営業休止は2か所で3回延8日となりましたが、在宅高齢者の生活に極力影響を与えないことを目標に事業所の休業を短期間としサービスを提供しました。

全国的に福祉人材の確保、利用者の確保において事業の運営が大変厳しくなっている現状です。当法人においても影響は大きく、職員による採用活動と営業活動を活性化させ、利用者を中心においたサービスの提供、チームワークを重視した働きやすい・働き甲斐のある職場づくり等に取組みこの成果が事業実績の結果となっていると考えます。職員採用においても専門学校からの新規学卒者の確保は出来ませんが、職員からの紹介による採用が多くあり令和5年4月1日時点での職員数は充足することができました。

理学療法士・作業療法士・管理栄養士・看護師等の専門職の採用配置が充実し、介護報酬各種加算の取得が可能となっています。又専門職からの介護士への助言指導により介護現場においてサービスがより充実してきています。今後、専門職の配置をいかに事業所の売りとして打ち出せるか、サービスの特徴が出せるかが課題となっています。早期に関係機関にアピールすることで利用者の更なる確保に努めて参ります。

近隣の居宅介護支援事業所が縮小・閉鎖される中で、当法人は4.5人のケアマネージャーを配置し月平均152件の介護計画を作成し、特別地域加算の取得もあり収支を黒字化することができました。又、医療機関・地域包括支援センターからの信頼もあり今後、事業の拡大について検討が必要となっています。

社会福祉法人の責務である公益事業への取組みとして百寿苑配食サービスは地域において重要な社会資源となっています。令和4年度は配食数が上限の50食となり、栄養管理のできた夕食の提供と共に利用者の安否確認を行い、ご家族への情報提供と連携を図ることで在宅生活の継続に役立てていると考えます。

「介護サービスにおける生産性の向上」において、記録システムの積極的な活用による介護記録の効率化、LINEWORKS活用による迅速な情報共有と効率化、勤怠管理システムの導入による勤怠管理の効率化、ZOOMを活用した会議の開催、インカムを活用した連携等があります。様々な効率化は職員の時間外勤務の縮小、利用者への関わりを増やす取組としました。今後も特養の眠りスキンとセンサー付きベッドの導入、勤怠管理システムの追加導入等更なるICTの活用を進め業務の効率化を図ってまいります。

その他自然災害・感染症に関する事業継続計画の作成と見直し、研修・訓練の実施、虐待防止への取組み、認知症ケアの取組みと向上、人権・倫理教育の充実、利用者満足度調査、苦情解決への取組みと様々な取組を行いましたがこれで十分ということは無く今後もあらゆる角度から研鑽を重ね、利用者により質の高いサービスの提供となるよう取り組む必要があります。

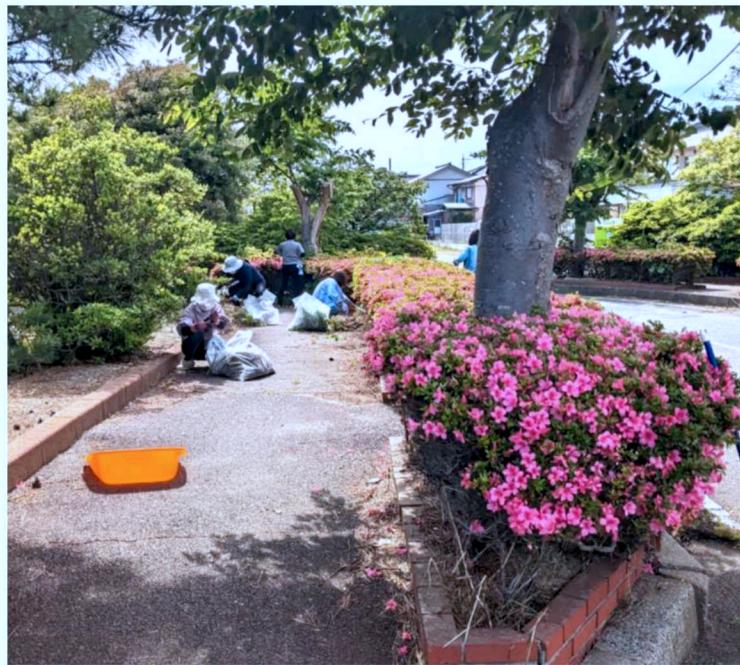
令和4年度 決算報告

事業活動計算書		令和4年4月1日～令和5年3月31日		(単位千円)
勘定科目	金額	勘定科目	金額	
サービス活動費用	683,617	サービス活動収益	698,901	
サービス活動外費用	5,623	サービス活動外収益	2,851	
特別費用	17,824	特別収益	18,334	
費用合計	707,064			
当期活動増減差額	13,022			
合 計	720,086	合 計	720,086	

貸借対照表 令和5年3月31日現在		(単位千円)	
試算の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金・預金	679,534	流動負債	38,966
その他の流動資産	120,354	固定負債	5,100
流動資産合計	799,888	負債合計	44,066
		純資産の部	
基本財産	602,560	基本金	105,790
その他の固定資産	395,259	国庫補助金等特別積立金	84,798
		その他の積立金	281,000
		次期繰越活動収支差額	1,282,053
		(内、当期活動収支差額)	13,022
固定資産合計	997,819	純資産合計	1,753,641
資産合計	1,797,707	負債及び純資産の部合計	1,797,707

防災訓練・奉仕活動を行いました。

5月15日に火災の発生を想定した防災訓練を行いました。また、6月6日には職員21名で農業者トレーニングセンター周辺の花壇の剪定と水路の清掃活動を行いました。今後も関係機関や地域住民の皆さんと連携しながら、支え合い・助け合える地域づくりを目指していきたいと思います。



▲消防署員の指導の下、救命講習を実施しました。 ▲汗ばみながらも手早く綺麗にすることができました。

ご意見ありがとうございました ~ご指摘及び要望とその対応について~ (令和4年11月～5年4月分)

事業	申込人	内容	対応
特別養護老人ホーム	入居者ご家族	利用料の支払いに来たが、受付をした職員の受領の仕方が丁寧ではなかった。これまで対応をしてきた職員は丁寧であったし、こちらは大切な家族を任せている立場であるので、考えて対応をしてほしい。 施設側からの電話連絡がなかなか取れず、再度電話をすると聞いていたが、連絡が無かった。2週間に1回程度面会に来ており、定期的に手紙ももらっているが特に説明もない。大切なことなら、機会を捉えて誰からでも説明できるようにしてほしい。	○受付をした職員には接遇について指導を行った。 ○電話をかけて出られなかった場合は、内容をノートに記録し、伝達を行う。電話をした職員は、面会予約の確認を行い、面会時に説明ができるようにする。
通所介護	利用者ご家族	新型コロナウイルスの抗原検査のためにデイサービス職員2名が自宅に来たが、職員が何も言わずに抗原検査の綿棒を鼻に入れてきた。 また、新型コロナウイルスの対応についての手紙が届いたが、内容が難しく高齢者には理解ができない。高齢者にもわかりやすい文章を心がけてほしい。	○職員には日々の声掛けや接遇に気を付けるよう指導を行った。 ○文章作成時にはわかりやすい内容とするよう心がける。
配食	利用者ご親族	配食弁当の受け渡しについて、台所の机の上まで持っていくよう事前に取り決めをしていたが、配達員が弁当を玄関先に置いて配達を完了してしまった。利用者は弁当を持って移動することが困難であるために事前の取り決めをしていたので残念に思う。決められたことは引継ぎを行い、きちんと守ってほしい。	○配達員への伝達が細やかにできていなかった。細やかな伝達を行うとともに配達員が携帯する利用票に情報を細かに記載して、配達員が情報の再確認を行いやすいようにする。

<令和5年度第1回苦情解決事業報告会の開催>

- 日時令和5年4月26日(水)
- 報告件数 5件(上記3件含む)
- 第三者委員からの意見

- ご利用者、ご家族となるべく対話を心がけてほしい。優しく話を聴き、気持ちに寄り添ってほしい。
- 苦情には様々な要因があるが、普段から要因となり得ることがないか考えながら業務に励んでほしい。
- 平成12年以降、措置の時代からサービスを提供するという時代に変わった。事業者と対等な立場でご利用者がサービスを選択し、また事業者側はいかに良いサービスを提供するかということが問われるようになった。職員もお世話をしているという意識ではなく、対等な立場で締結した契約の上でサービスを提供しているという意識を持ってほしい。

福祉サービスに関する苦情解決の体制

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ●苦情解決責任者：施設長 入江祐子 | ●苦情受付担当者：総務課係長 圓山香奈 |
| ●中立の第三者委員 岡村 俊作氏 | 吉田 忠男氏 秦野 俊子氏 |

4~6月の外出の様子です。皆さまと季節の花を楽しむことができました。



▲特養の白鳳公園外出の様子。

▲特養で蓮の花を見に淀江に外出した様子。



▲グループホームのあじさい公園やあやめ池、花回廊への外出の様子。

七夕会で少し変わった?催しを行いました



グループホームでは若手職員の企画でメントスコーラの原理（メントスの表面の気孔が、炭酸の泡を大量に作り、圧力が高まることで噴き出す）を使って、ソーダの噴水を作り、七夕を楽しみました。噴水の綺麗な様子に皆さんうっとり。ソーダはフルーツポンチに入れて、皆で美味しく頂きました。



教えて！職員さん

赤崎福祉会には、様々な施設や職種があります。

今回は、「百寿苑ホームヘルパーセンター」に所属する訪問介護士の仕事を紹介させていただきます。

百寿苑ホームヘルパーセンター 【訪問介護士の一日の流れ】

8：30 法人全体朝礼

※デイサービス利用者の送り出しが入る場合もあります。（出かけるための更衣介助や荷物の準備）

9：00 利用者居宅訪問

- ・買い物・掃除・調理
- ・入浴介助・排泄介助・服薬介助

12:00 休憩

13:00 利用者居宅訪問

- ・買い物・掃除・調理
- ・入浴介助・排泄介助・服薬介助

17:30 退勤



この日は自宅に訪問して調理の日。ご家族とも相談しながら今日のお昼のメニューは野菜炒めに決定。補助があれば料理ができる方なので、下準備のあとは一緒に作りました。

【この仕事のアピールポイントは？】

皆さまの個々の能力を踏まえながら、いつまでも住み慣れた自宅で暮らすためのお手伝いをしています。介護保険制度内のサービスなので、出来ないこともあります。ご希望に寄り添った支援を心がけています。

ご利用をお待ちしております。



ホームヘルパーセンター
訪問介護士一同

食の裏側！厨房のこだわりを紹介します～ニンジン蒸しパン～



厨房の手作りおやつ

百寿苑では利用者に提供するおやつを手作りしています。今回は、人参蒸しパンを紹介します。

生の人参をミキサーにかけ、ホットケーキミックスを使用し、マーガリン・卵・砂糖を加えて蒸しパンにします。（写真下）

人参の風味もあり、好評の一品です。

人参が苦手な方にもオススメですよ！

（調理員より）



新任職員紹介



特 養
介護士
木村 美晴



グループホームきらり
介護士
竹中 真希

心より感謝申し上げます

※4月中旬～7月上旬に寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

琴浦柔道クラブ様、田中様…畑作業

日赤奉仕団様、足立様…草取り

井上様…レクリエーション

ことの会様…傾聴

ボランティア

寄贈

森田様、竹歳様…スイカ

秋田農園様…野菜苗